

かまいし復興レポートVol.53

釜石市

令和2年1月1日

目次

1 「かまいし復興レポート」について

2 復旧・復興の進捗状況

2-1 土地利用

2-2 住まい

2-3 インフラ

2-4 産業・雇用

2-5 教育

2-6 その他

2-7 完了項目

3 問い合わせ先

1 「かまいし復興レポート」について

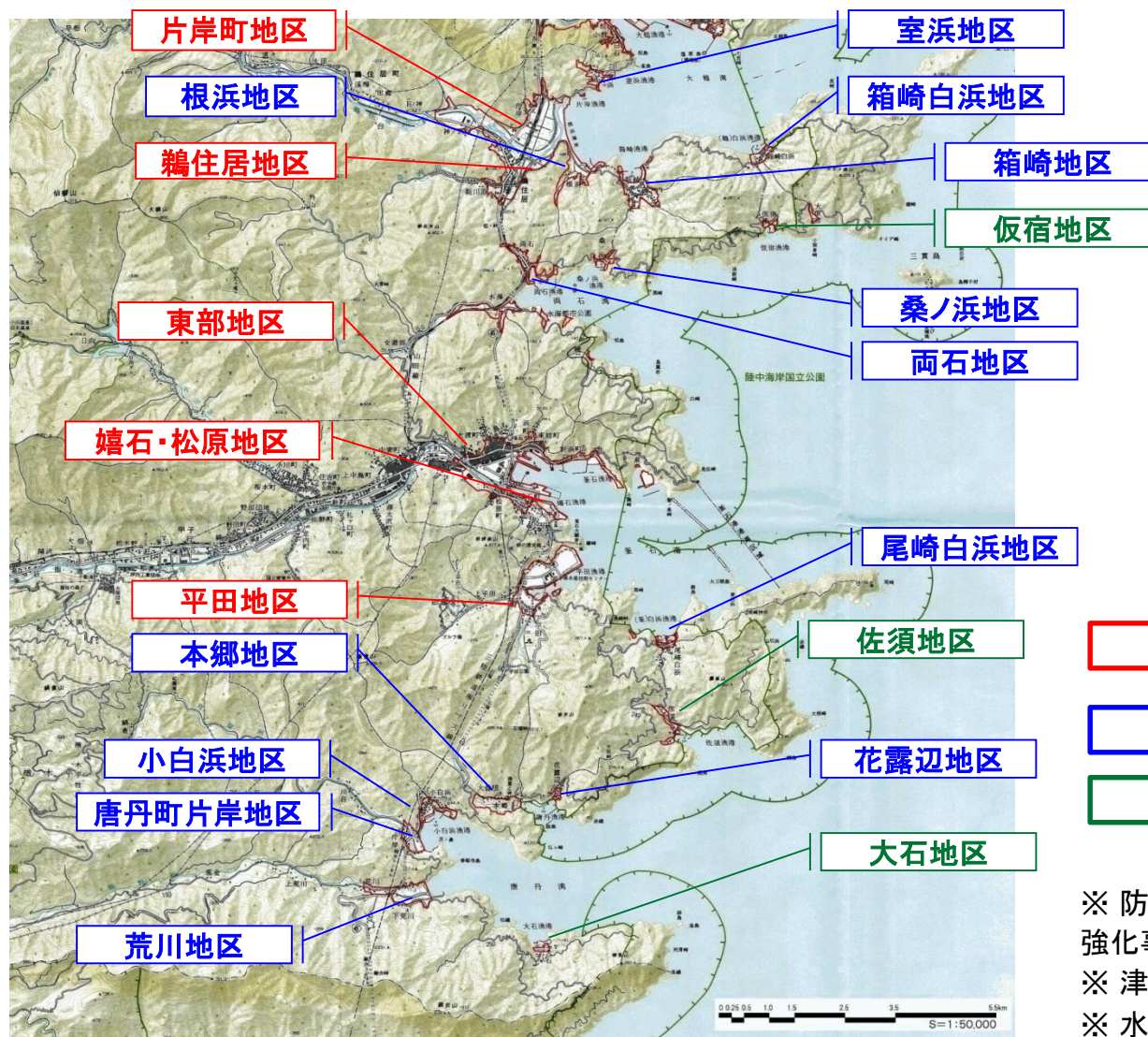
□目的

- 「市の復旧・復興がどこまで進んでいるか」という情報を提供し、共通認識を有することで、復旧・復興事業に関する円滑なコミュニケーションを推進する

□公開方法

- 定期的に市ホームページ上に公開
- 今回(Vol.53)の数値は令和元年12月31日時点
- 括弧内は前回数値(令和元年9月30日時点)からの進捗を示す
- 事業進捗に合わせて指標項目の追加・変更を適宜行うものとする
 - 令和2年1月1日改定

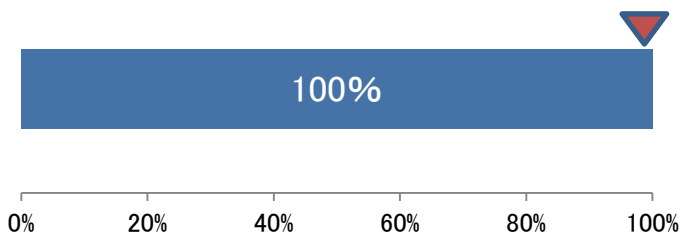
各地区の主な事業種別



- 土地区画整理事業、津波復興拠点整備事業
- 防災集団移転促進事業
- 漁業集落防災機能強化事業

※ 防災集団移転促進事業には漁業集落防災機能強化事業を合わせて実施する地区を含む
 ※ 津波復興拠点整備事業は東部、鶴住居地区のみ
 ※ 水海地区は都市公園事業のみ

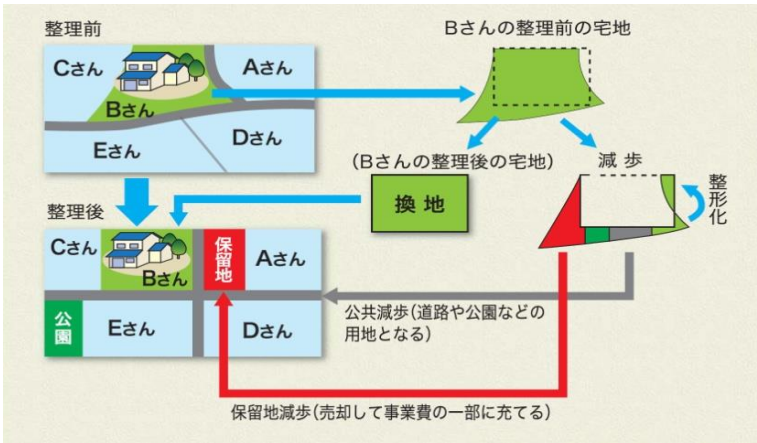
土地区画整理事業の進捗



分子	整備完了区画数	1,056
分母	全体整備予定区画数	1,056

「土地区画整理事業」とは？

・都市計画区域内の地域で、道路・公園などの公共施設や皆さんの土地を安全で利便性の高いものにするために、公共施設の整備改善や土地の区画形質の変更・集約化を行う



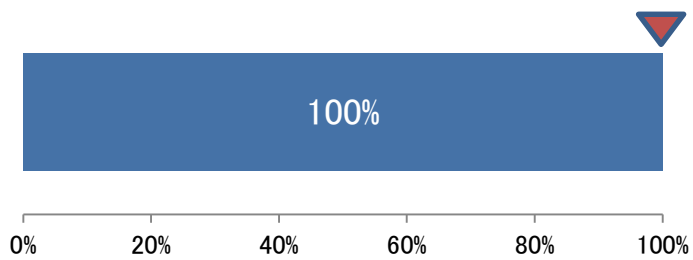
なお、釜石市の区画整理事業においては、保留地減歩は行いません。

スケジュール(予定)

計画策定・合意形成	平成23年10月～
調査・測量・設計	平成24年5月～ 平成25年3月
都市計画決定	平成24年11月
地権者連絡会	平成24年11月～
事業計画認可	平成25年3月
換地設計	平成25年3月～
審議会選挙等	平成25年4月～
仮換地指定	平成25年度下期
建物等の移転・工事	平成26年度下期～ 平成31年3月
換地処分	令和元年度以降

※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

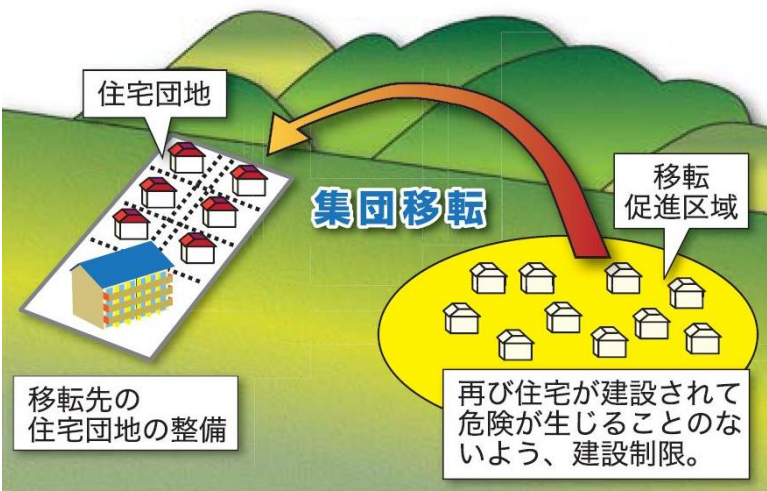
防災集団移転促進事業の進捗



分子	整備完了区画数	123
分母	全体整備予定区画数	123

「防災集団移転促進事業」とは？

- ・災害の危険の恐れがある地域から住宅を移転するために、高台や造成地などの住宅団地を整備
- ・移転元の土地は住宅地としては利用不可

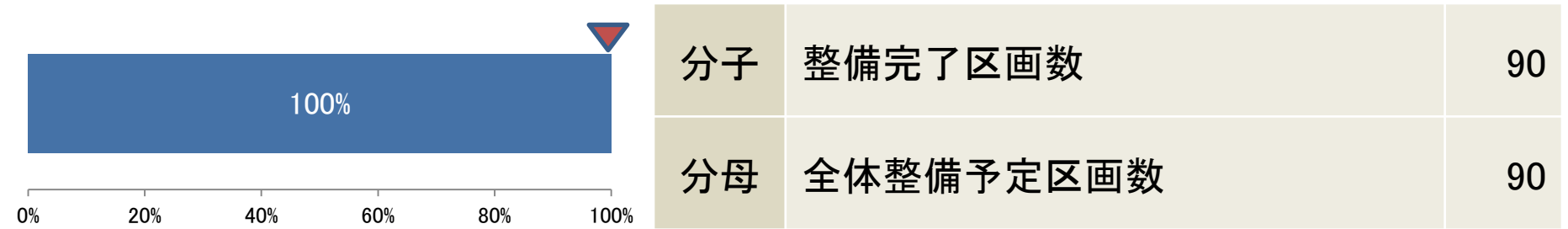


スケジュール(予定)

計画策定・合意形成	平成23年10月～
調査・測量・設計	平成24年4月～ 平成25年3月
防災集団移転促進事業大臣同意	平成24年6月 1地区 平成24年9月 7地区 平成24年10月 3地区
用地境界確認	平成24年10月～ 平成24年11月
地権者連絡会	平成24年11月～
不動産鑑定・用地買収	平成24年11月～
造成工事・道路工事等	平成25年5月～

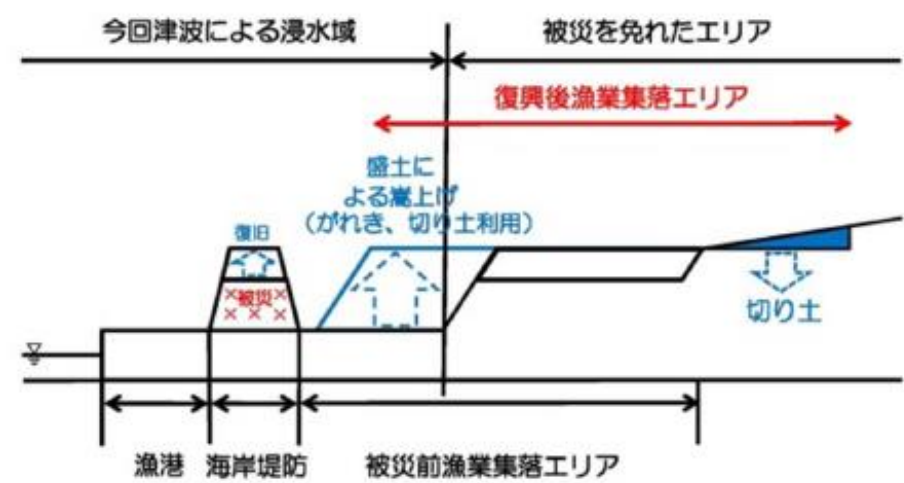
※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

漁業集落防災機能強化事業の進捗



「漁業集落防災機能強化事業」とは？

・漁業集落において、安全安心な居住環境を確保するための地盤かさ上げ、生活基盤や防災安全施設の整備等を実施



スケジュール

計画策定・合意形成	平成23年10月～
調査・測量・設計	平成24年4月～ 平成25年3月
用地境界確認	平成24年10月～ 平成24年11月
地権者連絡会	平成24年11月～
不動産鑑定・用地買収	平成24年11月～
造成工事・道路工事等	平成25年度～

※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

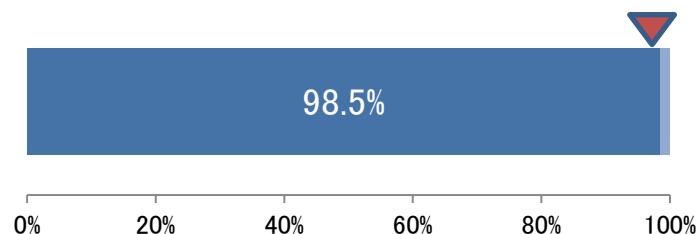
2-1 土地利用(5)

目的

進捗
状況

問い合
わせ

用地買収の進捗



分子 買収面積

1,102,599
(+165)

分母 買収予定面積

1,119,601
(+34)

※ 買収予定面積は計画の進展により変更あり

単位: m²

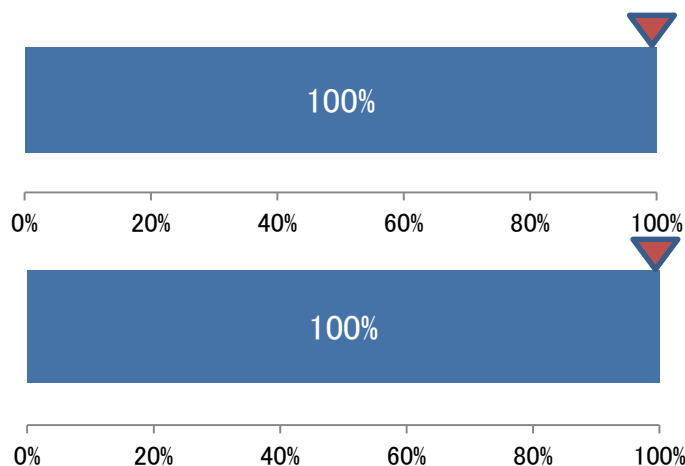
2-2 住まい(1)

目的

進捗
状況

問い合
わせ

復興公営住宅事業の進捗



分子 建設済みの戸数

1,316
(0)

分母 計画戸数(予定)

1,316
(0)

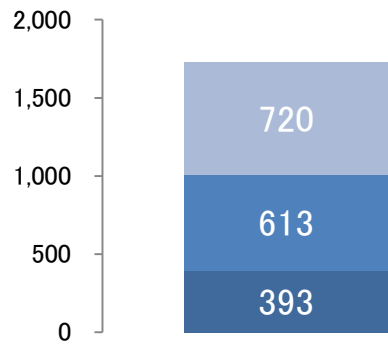
分子 工事発注済みの戸数

1,316
(0)

分母 計画戸数(予定)

1,316
(0)

住宅の自力再建の状況(全体)

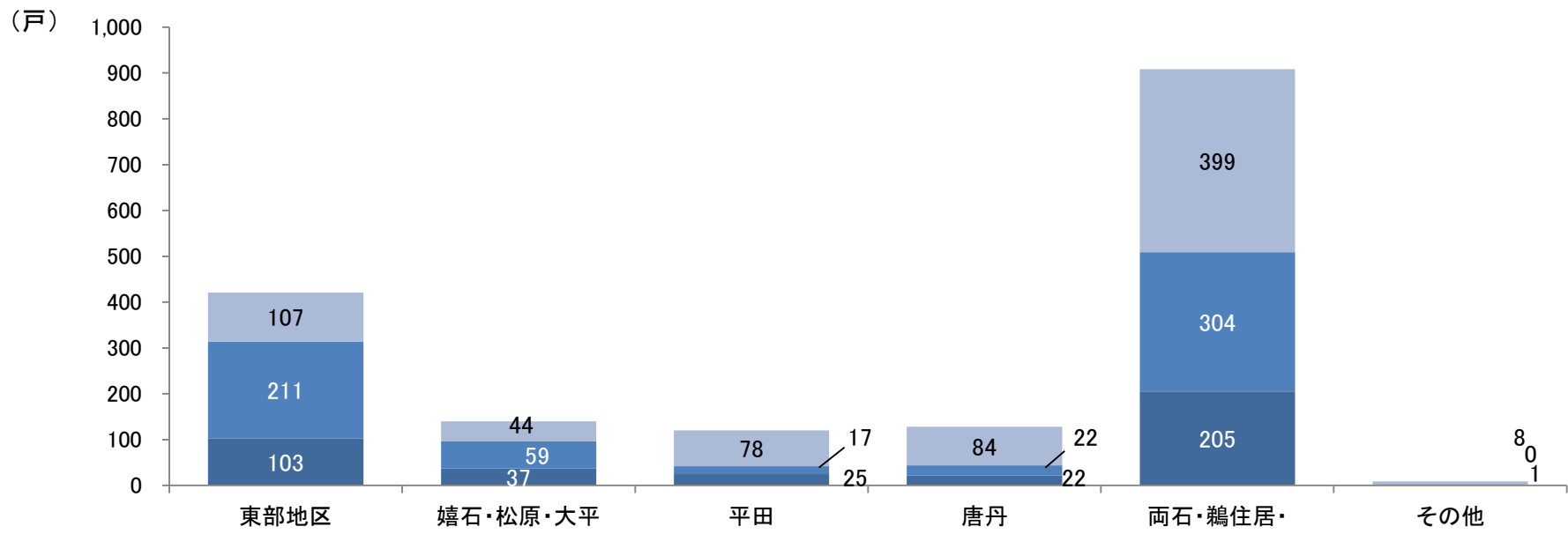


■ 市内(被災時と同じ地区)に再建
■ 市内(被災時と別の地区)に再建
■ 市外・県外に再建

再建済み世帯数	1,726(+21)
市内(被災時と同じ地区)に再建	720(+11)
市内(被災時と別の地区)に再建	613(+8)
市外・県外に再建	393(+2)

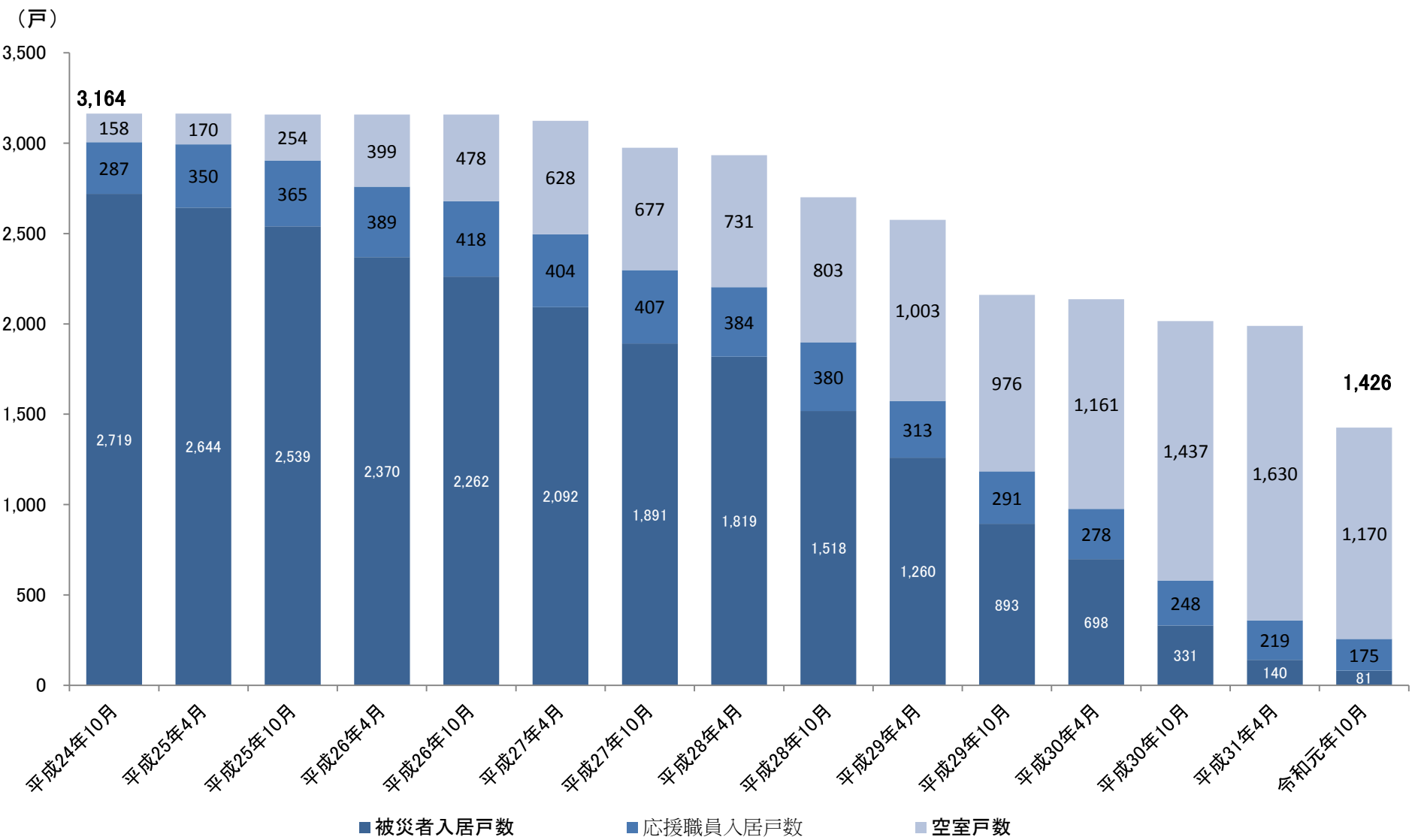
※生活再建支援金の「加算支援金(建設・購入)」を申請した世帯数

住宅の自力再建の状況(地区別)



■ 市内(被災時と同じ地区)に再建 ■ 市内(被災時と別の地区)に再建 ■ 市外・県外に再建

応急仮設住宅入居戸数の推移



応急仮設住宅の解体状況

解体完了時期	団地名称	棟数	戸数
H25. 9月末	平田第3（一部）	2棟	6戸
H26. 10月末	唐丹町大石	1棟	6戸
H26. 11月末	鵜住居町第5（一部）	6棟	28戸
H27. 3月末	桜木町（一部）	9棟	54戸
H27. 7月末	箱崎町第3（一部）	2棟	14戸
H27. 8月末	鵜住居第4	6棟	24戸
H27. 9月末	唐丹町上荒川	2棟	6戸
	平田第3（一部）	1棟	2戸
	唐丹町小白浜	9棟	49戸
H28. 3月末	鵜住居町第5	8棟	41戸
H28. 12月末	中妻町	18棟	118戸
H28. 8月末	甲子町B	10棟	53戸
	唐丹町川目D（一部）	1棟	6戸
	甲子町C	8棟	36戸
	甲子町D	2棟	8戸
H28. 11月末	大只越町	2棟	12戸
H28. 12月末	甲子町第10	5棟	41戸
	鵜住居町第3	2棟	12戸
H29. 3月末	栗林町第2A・2B	15棟	66戸
	箱崎町第3（一部）	1棟	6戸
H29. 8月末	甲子町A	5棟	28戸
	甲子町第9	13棟	120戸
	甲子町第6	14棟	138戸
	甲子町第4	11棟	66戸
	鵜住居町第7	4棟	16戸
H29. 9月末	平田第5	8棟	42戸
H30. 3月末	平田第4	5棟	13戸
	箱崎町D	1棟	6戸
	平田第3（一部）	1棟	4戸

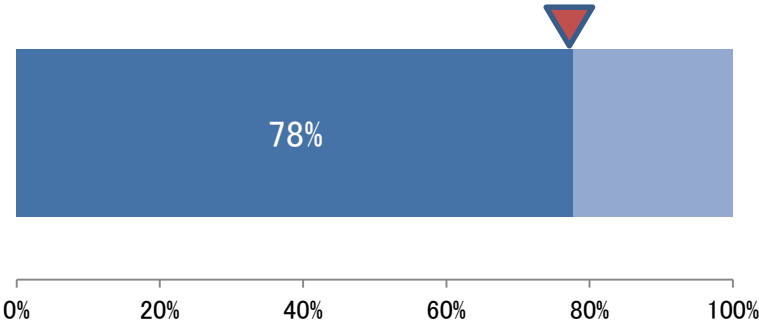
解体完了時期	団地名称	棟数	戸数
H30. 10月末	唐丹町大曾根	4棟	29戸
	唐丹町川目C	4棟	25戸
	唐丹町川目D（一部）	1棟	6戸
H30. 11月末	大平町第2	3棟	19戸
	甲子町第8	2棟	12戸
H30. 12月末	平田（一部）	7棟	27戸
H31. 1月末	甲子町第7	7棟	36戸
R1. 8月末	平田第2（一部）	7棟	34戸
R1. 9月末	鵜住居第6	2棟	12戸
	鵜住居第2B	1棟	6戸
	鵜住居町第2C	2棟	12戸
	大平町	5棟	17戸
	甲子町第3	9棟	56戸
	唐丹町上荒川	3棟	12戸
	平田第3	2棟	5戸
	定内町	8棟	42戸
	唐丹町川目A	2棟	10戸
R1. 11月末	鵜住居町第9	1棟	6戸
	天神町	9棟	52戸
R1. 12月末	鵜住居町C	6棟	36戸
	鵜住居町D	8棟	47戸
R2. 3月末（予定）	箱崎町B	7棟	39戸
	栗林町第3	5棟	32戸
	小佐野町	15棟	59戸
	箱崎町A	2棟	12戸
	箱崎町C	7棟	31戸
	鵜住居第2E	8棟	43戸

309棟

1, 738戸

漁港災害復旧事業(市漁港)の進捗

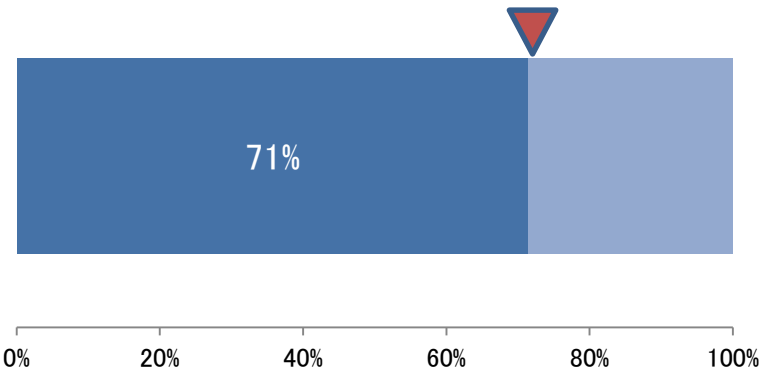
単位:箇所



分子	復旧完了漁港数	7
分母	復旧予定漁港数	9

海岸施設災害復旧事業(市防潮堤)の進捗

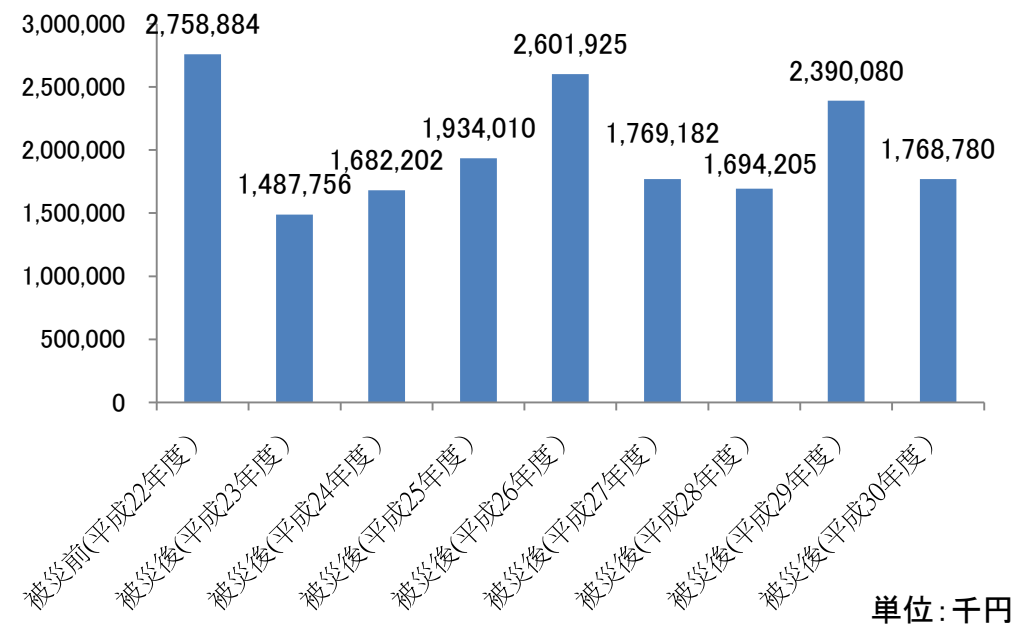
単位:箇所



分子	復旧完了防潮堤数 (津波防御機能が発現している防潮堤数)	5
分母	復旧予定防潮堤数	7

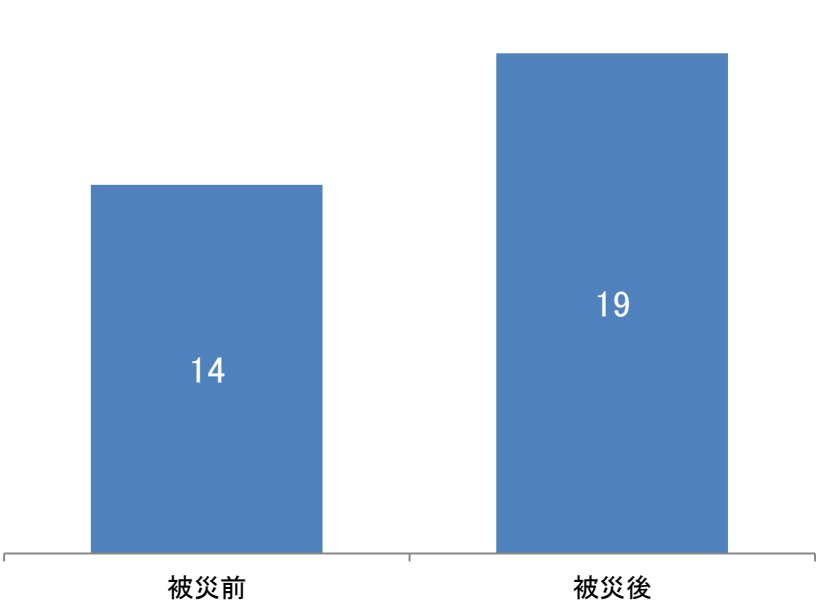
※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

水揚げ高(魚市場)



被災前(平成22年度)水揚げ高	2,758,884
被災後(平成23年度)水揚げ高	1,487,756
被災後(平成24年度)水揚げ高	1,682,202
被災後(平成25年度)水揚げ高	1,934,010
被災後(平成26年度)水揚げ高	2,601,925
被災後(平成27年度)水揚げ高	1,769,182
被災後(平成28年度)水揚げ高	1,694,205
被災後(平成29年度)水揚げ高	2,390,080
被災後(平成30年度)水揚げ高	1,768,780

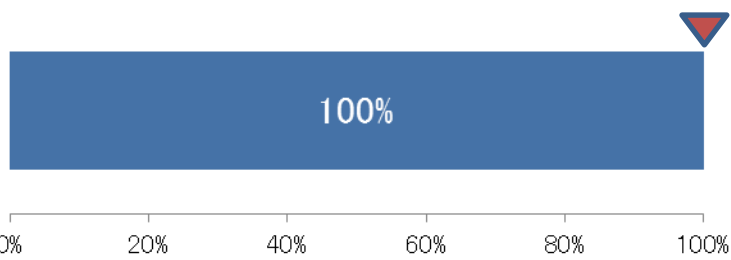
水産加工業企業数



震災前の企業数	14
再開した企業数 (新規4を含む)	19

※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

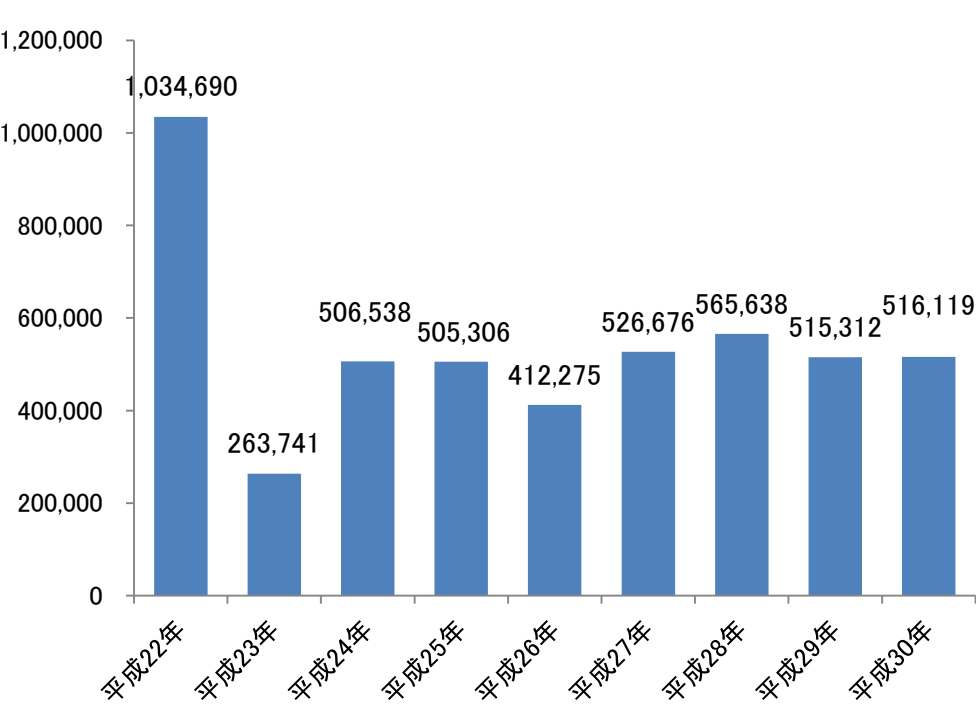
農地農業用施設災害復旧事業の進捗



分子	復旧農地面積	20.3
分母	復旧予定農地面積	20.3
(参考)	津波冠水農地面積	51.0

単位：ha

釜石市への観光客数



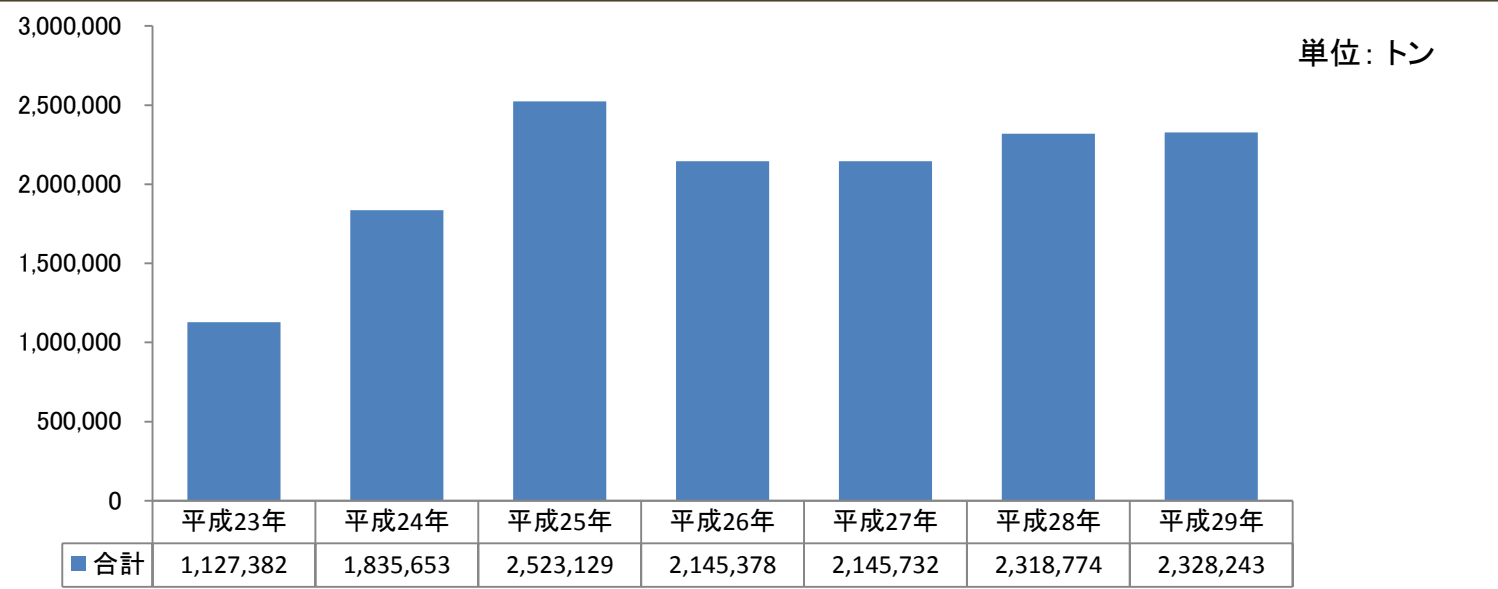
平成22年	1,034,690
平成23年	263,741
平成24年	506,538
平成25年	505,306
平成26年	412,275
平成27年	526,676
平成28年	565,638
平成29年	515,312
平成30年	516,119

※1月～12月で集計

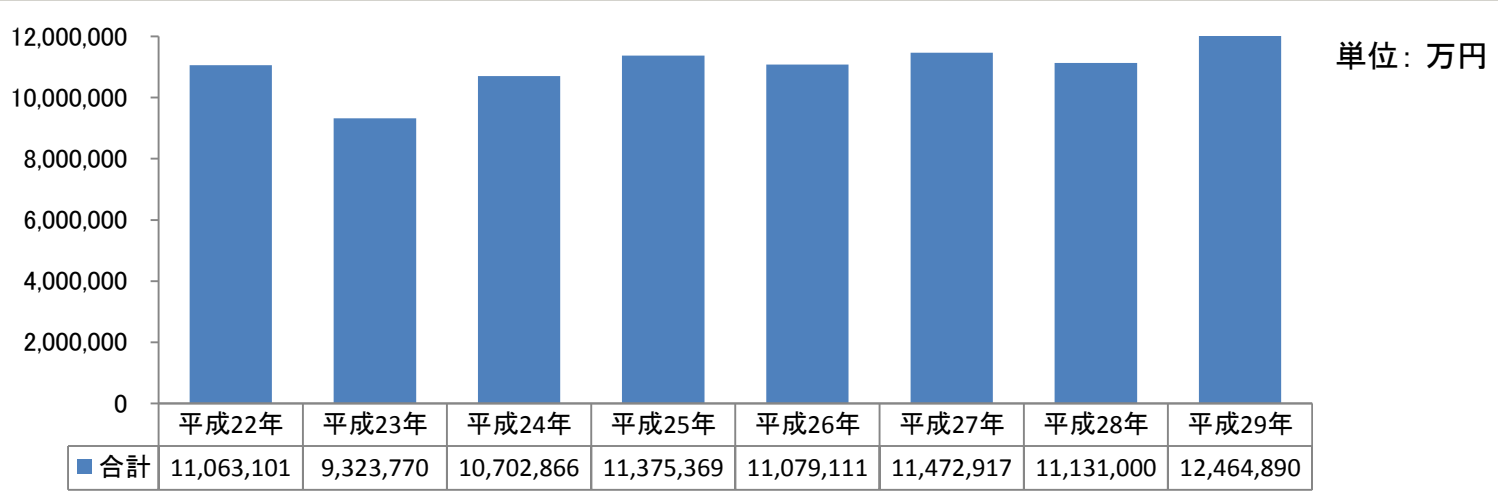
単位：人

※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

釜石港港湾取扱貨物量

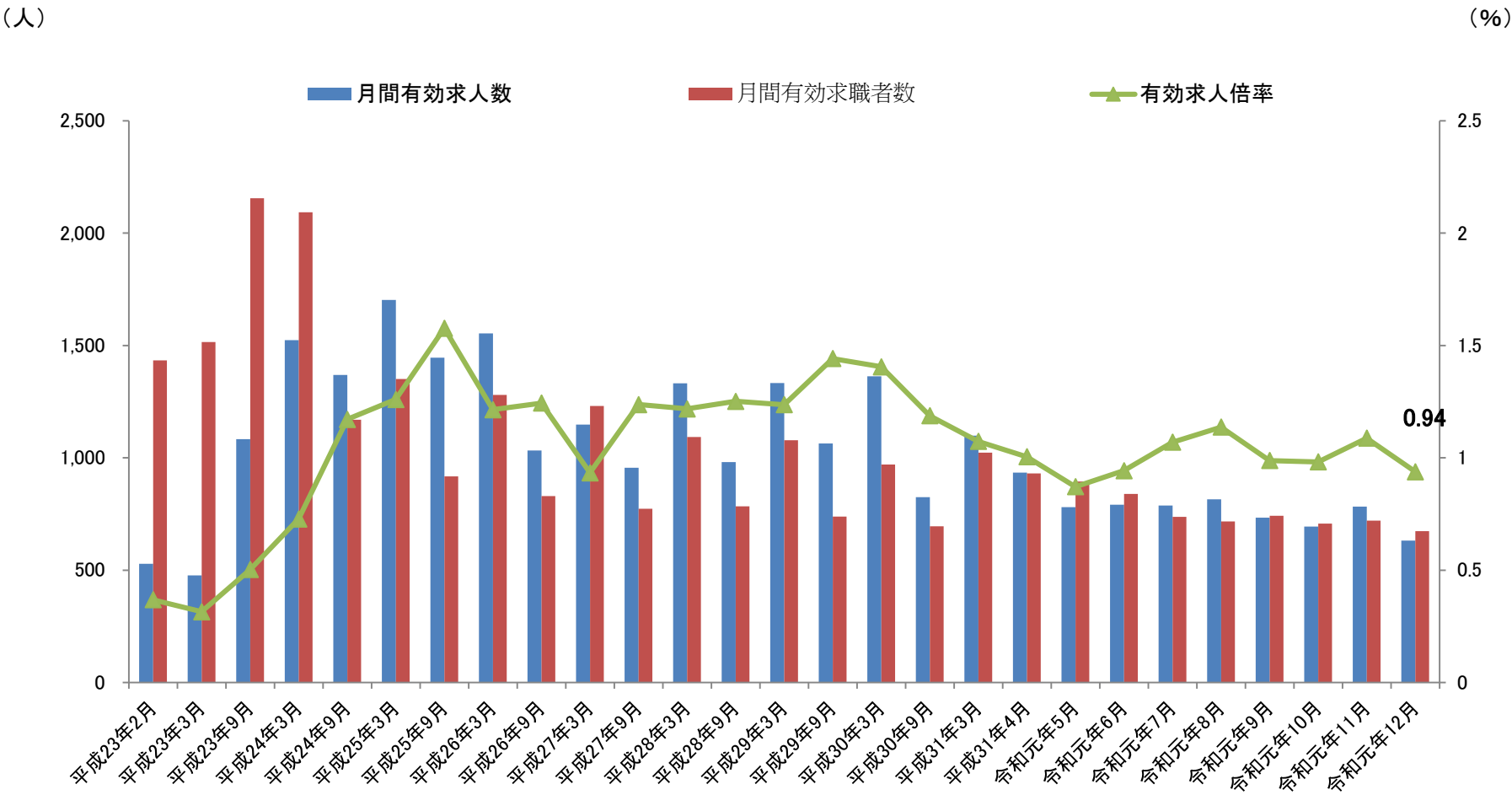


製造品出荷額等



※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

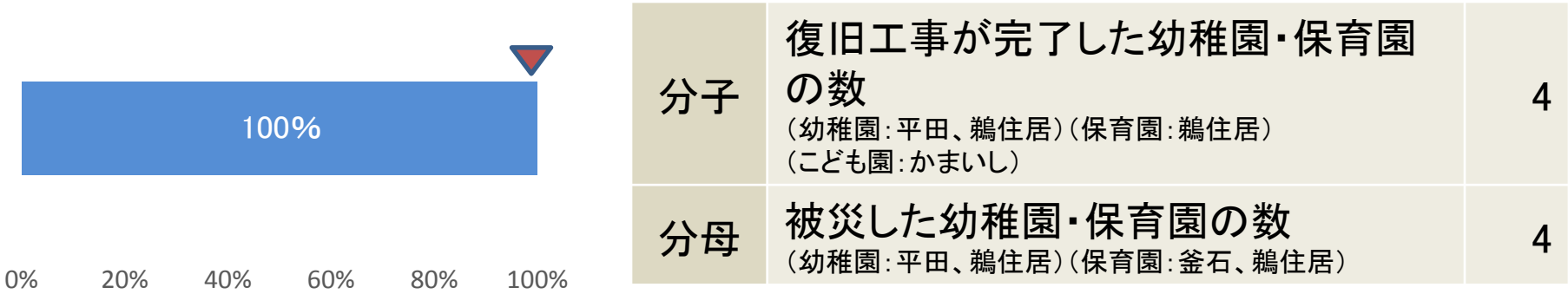
釜石公共職業安定所釜石本所(釜石市・大槌町)の月別有効求人倍率



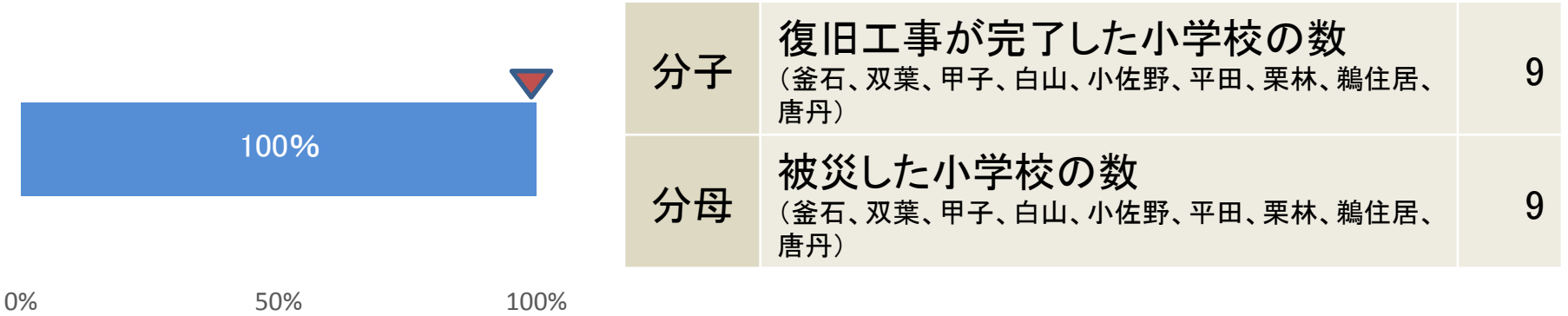
出典: 釜石公共職業安定所

※有効求人数 : 前月から繰り越された求人数と当月の新規求人数の合計数
有効求職者数 : 前月から繰り越された求職者数と当月の新規求職申し込み件数の合計数
有効求人倍率 : 求職者1人に対して何人分の求人があったかを示す指標

幼稚園・保育園復旧工事の進捗

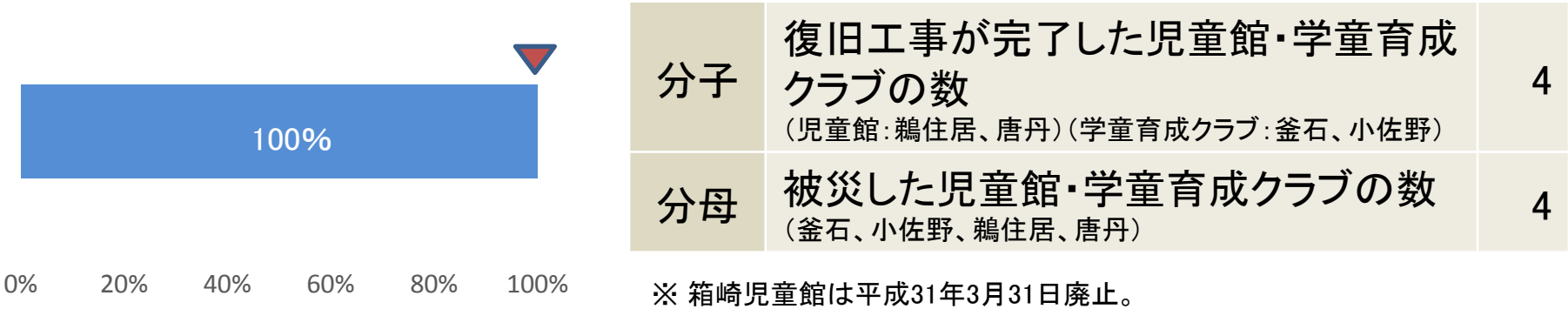


小学校復旧工事の進捗

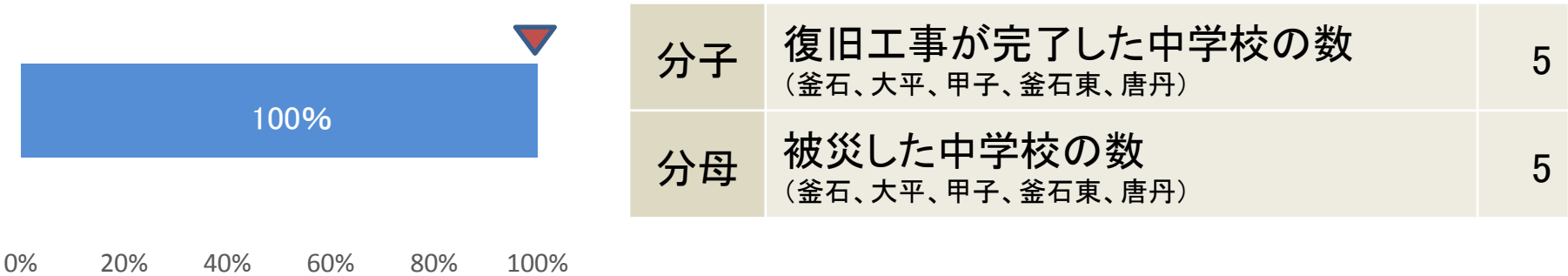


※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

児童館・学童育成クラブ復旧工事の進捗

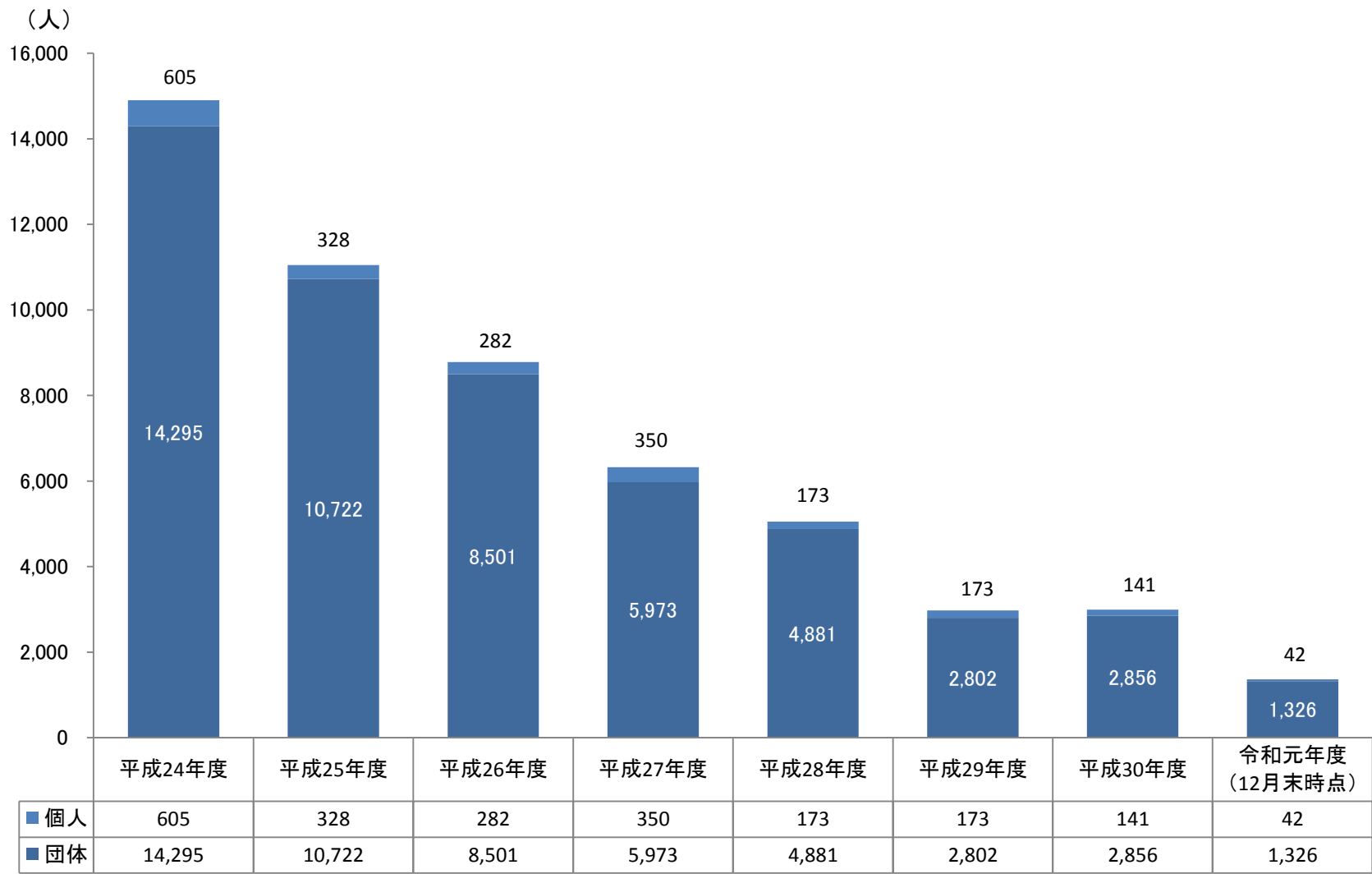


中学校復旧工事の進捗



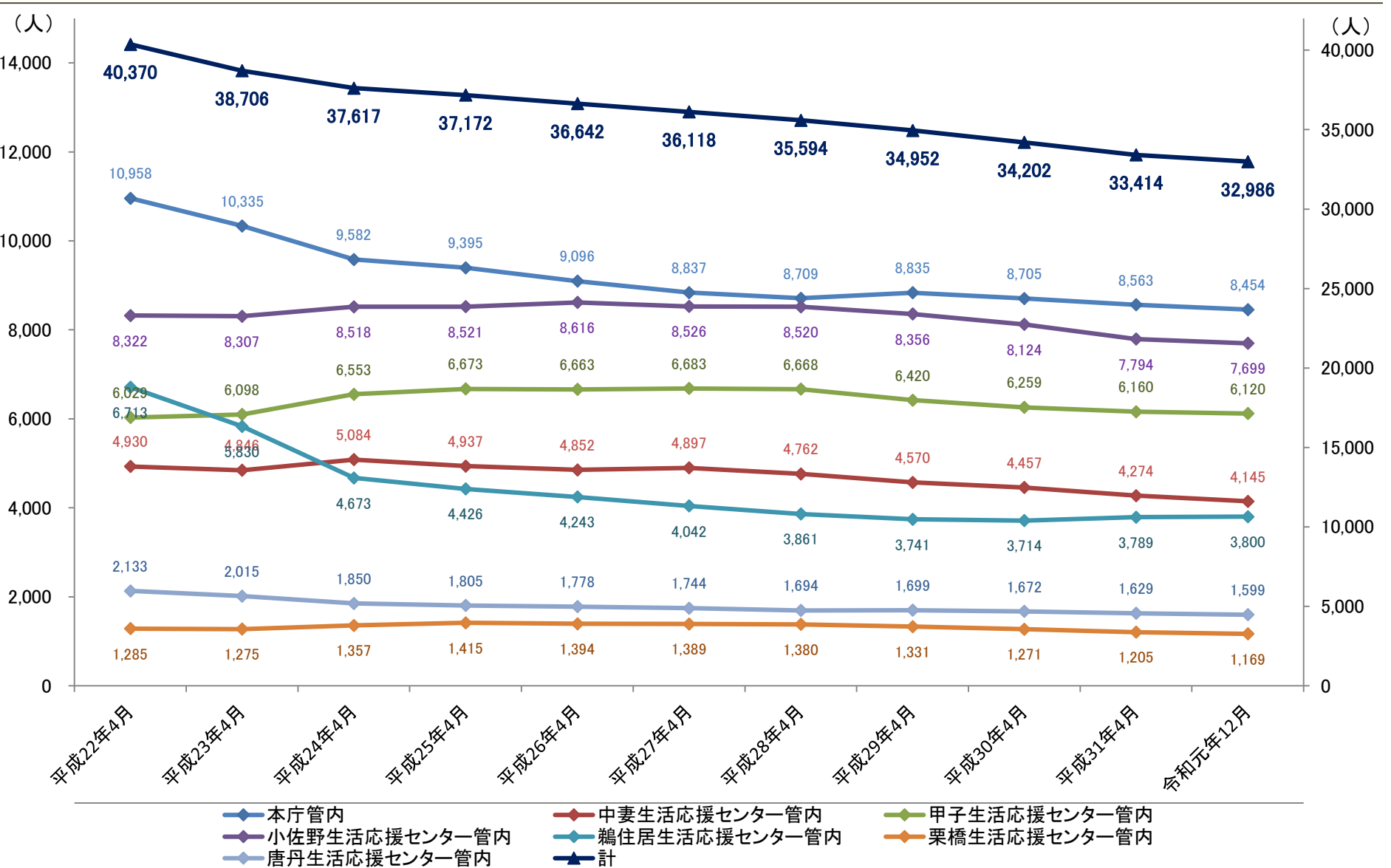
※分子・分母は事業進捗に合わせて適宜変更を行う

ボランティア受け入れの人数

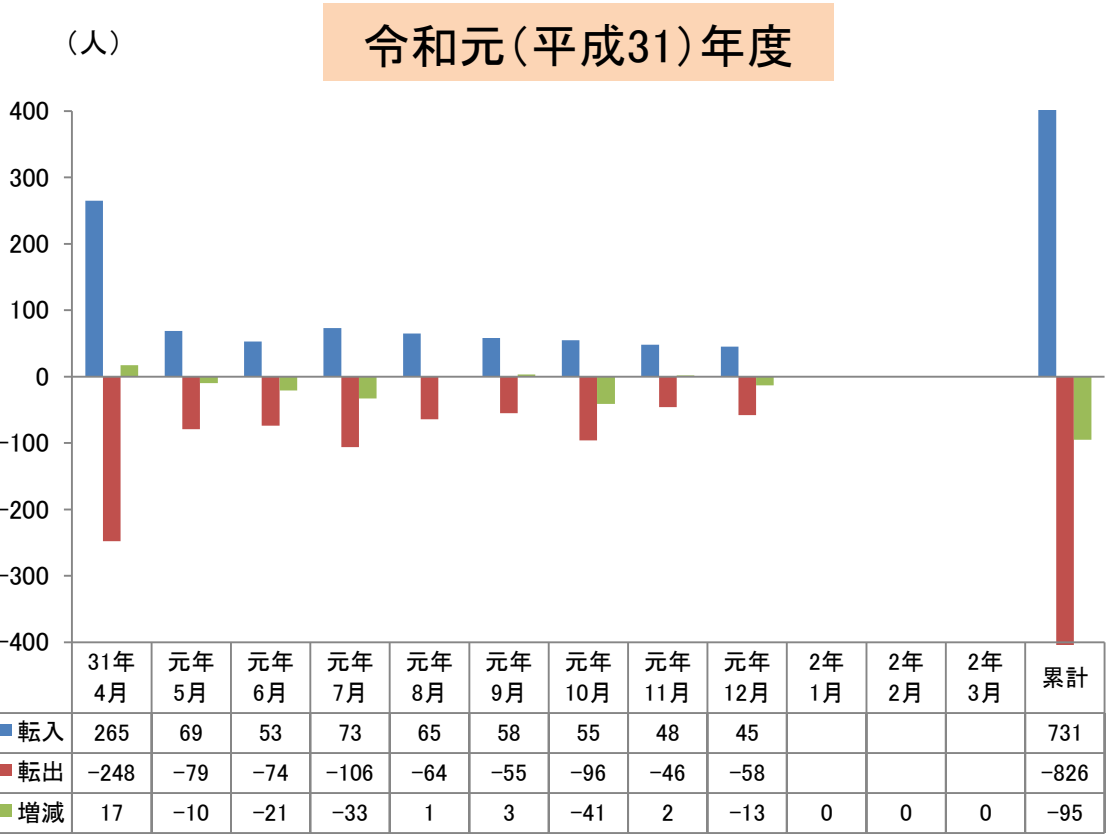


※釜石市社会福祉協議会で把握している人数

人口(月別)

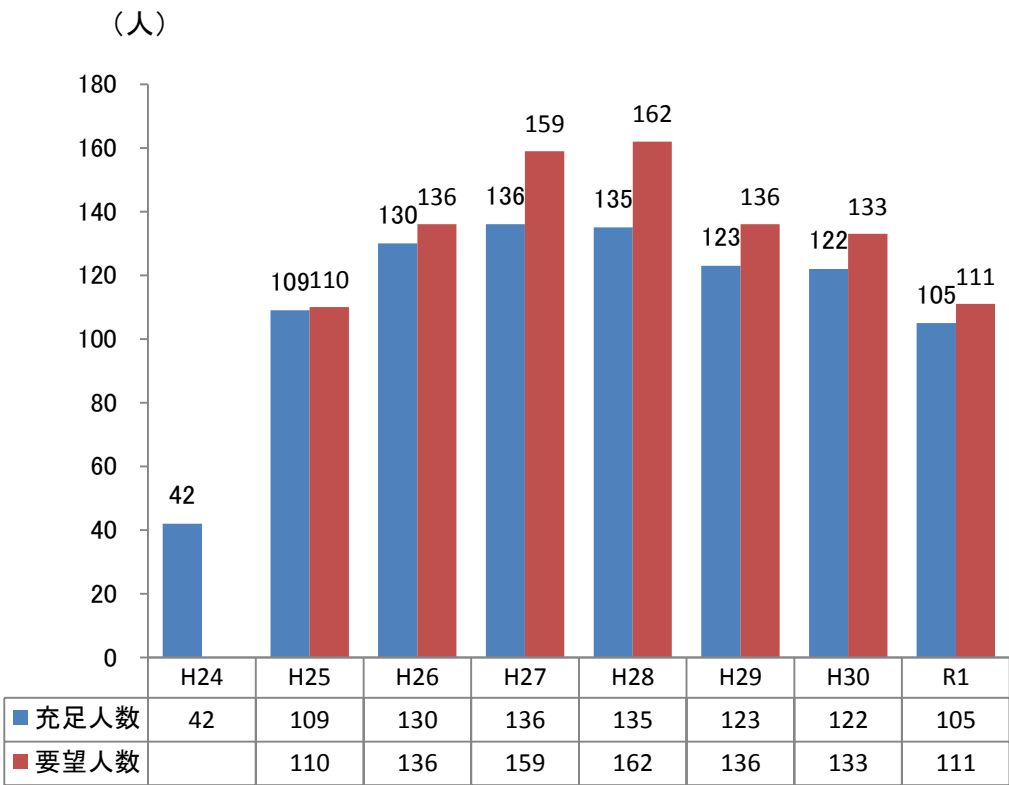


人口(社会動態)



	転入	転出	増減
平成24年度	1,292	-1,347	-55
平成25年度	1,252	-1,443	-191
平成26年度	1,270	-1,344	-74
平成27年度	1,205	-1,311	-106
平成28年度	1,155	-1,274	-119
平成29年度	1,031	-1,414	-383
平成30年度	1,088	-1,444	-356
令和元年度 (12月末まで)	731	-826	-95

他市町村から釜石市への派遣職員等の人数



充足率(対要望人数比)	
平成24年度	—
平成25年度	99%
平成26年度	96%
平成27年度	86%
平成28年度	83%
平成29年度	90%
平成30年度	92%
令和元年度	95%

項目	指標	数値	単位
土地利用			
災害廃棄物処理の完了数	完了総量	946	千t
インフラ			
道路災害復旧事業の進捗	工事が完了した市道の箇所数	65	箇所
橋りょう復旧事業の進捗	工事が完了した橋りょうの箇所数	9	箇所
河川改修事業の進捗	工事が完了した箇所数	15	箇所
下水道施設災害復旧事業の進捗	復旧工事が完了した施設箇所(管路施設)	8	箇所

分類	項目	問い合わせ先	
2-1 土地利用	全体	復興推進本部事務局	0193-27-8479
	土地区画整理事業	復興推進本部都市整備推進室	0193-27-8437
	防災集団移転促進事業		
	漁業集落防災機能強化事業 用地買収		
2-2 住まい	復興公営住宅整備事業	建設部都市計画課復興住宅整備室	0193-27-8435
	住宅の自力再建(生活再建支援金)	保健福祉部地域福祉課	0193-22-0177
	応急仮設住宅入居戸数	復興推進本部生活支援室	0193-22-8253/8254
2-3 インフラ	漁港災害復旧事業(市漁港)	産業振興部水産課	0193-27-8427
	海岸施設災害復旧事業(市防潮堤)		
2-4 産業・雇用	水揚げ高(魚市場)	産業振興部水産課	
	水産加工業企業数		
	農地農業用施設災害復旧事業	産業振興部農林課	0193-27-8426
	観光客数	産業振興部商業観光課	0193-27-8421
	釜石港港湾取扱貨物量	産業振興部国際港湾振興課	0193-27-8425
	製造品出荷額等	総務企画部総合政策課	0193-27-8413
	月別有効求人倍率	産業振興部商業観光課	0193-27-8421
	幼稚園・保育園復旧工事	教育委員会総務課 保健福祉部子ども課	0193-22-8832 0193-22-5121
	小学校復旧工事		
	児童館・学童育成クラブ復旧事業		
2-5 教育	中学校復旧工事	社会福祉協議会	0193-24-2511
	ボランティア受入数		
	人口(月別・社会動態)		
	被災地派遣職員の数		
2-6 その他	道路災害復旧事業	建設部建設課	0193-27-8430
	橋りょう復旧事業		
	河川改修事業		
	下水道施設災害復旧事業	建設部下水道課	0193-22-1061